

落ち着いたカフェ店内で客と笑顔で話す有美さん（右から2人目）、昌子さん（同3人目）親子



設計士・金津さん開設のカフェ「wacca」人気

広がる交流 起業も応援

札幌市北区の閑静な住宅街に、建築設計士の金津有美さん（三巴）がカフェ「wacca（わっか）」（屯田六の二）を開き、女性客らでにぎわっている。一階はカフェ、二階には貸しスペースがあり、ネイルサロンなどの営業やイベントに利用できるのが人気の秘密。金津さんは「コーヒー片手に交流し、起業にも挑戦できる『おうちビジネス』の場になりたい」と張り切っている。（栗田直樹）

貸しスペースを提供

「多くの人の思つかいをほぼ満員。北区太平に住む感じて設計の仕事と長女の主婦（三巴）は「雰囲気良く子育てがしたい」と思ってた料理もおいしい」と笑顔で話す。

い」と、七月からは毎週、火、木曜に定期的に開業するという。貸しスペースは一人五百円（コーヒー一杯付き）で利用できる。金津さんによると、今後は整体師が不定期で開業するほか、フラダンスの練習といったイベント利用が予定されているという。

同所に元建設会社の二階建ての空き事務所を見つけ、改装して三月のオープンにこぎつけた。

階段を上ると、金津さんの事務所の両脇に、約十二平方メートルと約八平方メートルの貸しスペースがある。ススキノ

店名に、訪れる人が「輪」のようにつながるようにとの願いを込めたという金津さんは「将来、起業したい人が腕を磨く場にもなれ」と話している。カフェ

カフェは母の河野昌子さん（三巴）の三姉妹が切り盛り小池美絵さん（三巴）も不定期にここを借りて営業する一は土、日曜定休。問い合わせは、wacca ☎771

で、二十七日昼も店内には気軽に利用してほしい。6876へ。

「腕を磨く場に」